

伊藤とし子

連絡先 市民ネットワーク千葉県
電話とFAX 043-201-1051
mail info@chiba-kennet.com

ブログ 伊藤としこのひとりごと



台風15号、19号、10月25日豪雨 相次ぐ災害に、県の対応は？

台風15号、19号、10月25日の豪雨で被災した皆さまに心よりお見舞いを申し上げ、復旧・復興対策に全力を尽くします。

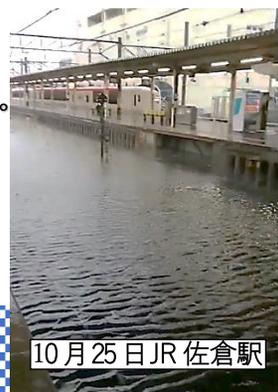


10月26日鹿島橋付近

台風15号では暴風で家屋損壊や停電。10月25日の豪雨では浸水被害。佐倉市は未曾有の災害に見舞われました。



10月26日鹿島橋付近



10月25日JR佐倉駅

佐倉市の被害

台風15号・停電 24,000戸

台風15号、19号による家屋被害 (10/25 現在)

全壊	0棟
半壊	15棟
一部損壊	689棟

農林水産の被害 (10/30 現在)

千葉県	448億5400万円
佐倉市	推定6~7億円

10月25日豪雨による被害 (11/5 現在)

家屋浸水 (床上)	18棟
(床下)	50棟
土砂崩れ (道路)	84件
(民地)	34件
崖崩れ家屋被害	10棟
道路冠水	61件
通行止め	8路線

鹿島川と高崎川 河川改修工事



10月25日豪雨では、鹿島川と高崎川の合流地点近くで、深刻な浸水被害が起きました。(赤い丸印)

これまでもこの地域は被害が多発しています。それなのに、この区間の工事は未完成(緑色)のままです。対応能力を上げるよう設計を変更し、完成を急ぐよう、県に求めています。

工事期間 平成3年~令和19年

(何と47年間の長期工事。完成まであと18年も!)

総工費 136億3050万円

対応能力 計画では1時間雨量50mm。しかし10月25日の豪雨では、佐倉市54mm、八街市100mm。これでは対応できません! 計画変更が急務です。



鹿島橋付近のハザードマップですが、見直す必要があります。

- 浸水予想5m (2階水没)
- 浸水予想2m (1階水没)

自助努力を促すだけでなく、行政の的確な避難指示が必要です。

9月県議会で初質問! 台風15号について 知事の対応を厳しく追及しました。

伊藤 知事が被災地を視察したのは、台風襲来から5日後であり、遅すぎたのではないかと。ヘリで上空から被災状況を把握すべきだった。

知事 私は被災直後から情報収集に努め、9月10、11、13日と、ほぼ連日開催した災害対策本部会議で、必要な指示を出している。

コメント 台風被害が明らかになった9月9日、知事は知事公舎に丸一日留まった。本来ならいち早く県庁に行き、司令塔として指示を出すべきだった。10日の午前9時ようやく災害対策本部を設置。

県警にヘリは3機もあるのに、一度も出動を要請しなかった!

伊藤 停電時に活躍するのが電源車。東電は177台も保有しているのに、9月16日まで86台しか稼働していない。原因を分析し対策を!

部長 停電が多数発生し、技術員が復旧作業に取られ、電源車に人員を配置できなかった。今後、東電と協議し電源車を効率的に活用する。

伊藤 住民が屋根に登って、ブルーシートを掛けようとして転落する事故が相次いだ。山梨県のように「ブルーシート掛け専門家集団」を養成し、災害に備えるべきではないか。

この質問がきっかけで 県はブルーシート張りの業者と被災者を繋ぐ新しい取り組みを10月15日から始めました! (業者の旅費・滞在費は県負担)

長野県で千曲川が大氾濫 視察報告

長野県を流れる千曲川は、新潟県では信濃川と呼ばれ、日本一長い1級河川です。

10月13日台風19号の豪雨で堤防が決壊し、8,000戸の浸水被害が発生しました。

11月2日、堤防決壊の現場を視察しました。水が引いたあと、大量の泥の処理に住民は苦闘しています。



70mに渡って決壊した。



決壊箇所。補修完了

千曲川の河川改修も、鹿島川同様、近年の豪雨には対応できません。国交省に対し、河川行政の見直しを求める意見書を12月議会で提出します。

また長野市では、避難所がハザードマップの氾濫想定区域内に設置されており、問題となりました。佐倉市の避難所も改めて点検する必要があります。

水道料金の奇々怪々

伊藤とし子の
一般質問から

こんなに違う水道料金 (口径 13 mm、1 ヶ月 20 m³ 使用した場合。税込み)

習志野市	2,100 円
八千代市	2,420 円
佐倉市	2,881 円
酒々井町	3,300 円
...	...
勝浦市	5,389 円

勝浦市はなぜ高い？

南房総地域では水源が乏しく、利根川から水を引くために、長大な房総導水路を建設。巨額の建設費や維持費の負担が水道料金を押し上げています。

佐倉市と酒々井町は、なぜ八千代市より高い？

千葉県には県営水道と、6つの用水企業団(水の卸問屋)があり、自治体はそこから水を買って住民に小売りしています。

八千代市は北千葉企業団、佐倉市と酒々井町は印旛広域から水を買っています。6つの卸問屋のうち印旛広域だけが、自前の浄水場を持っておらず、県営水道に業務委託しています。

この業務委託料と浄水場使用料が毎年 **17~18 億円**。これが印旛広域所属の佐倉市と酒々井町の水道料金に跳ね返っています。

ここが疑問！

業務委託料と浄水場使用料については県の言い値で、印旛広域は一度も値下げ交渉をしていません。

委託料には一般管理費という不可思議な費目があり、毎年委託料の **10%** を上乗せしています。根拠が不明確であり、抜本的見直しを求めます。

ハツ場ダムと霞ヶ浦導水ができる、佐倉市の水道料金は **35%** もアップします。安い地下水を飲み続けられるよう、声を上げていきます。



今年も小児甲状腺エコー検診を実施。(佐倉市 7/7)



オスプレイ暫定配備に反対。木更津駐屯地を背景に。9/7



酒々井の再生土埋め立て現場を酒々井の杉山さんと調査。9/9 土壌分析も専門家に依頼中。



県議会初質問。30分で8項目、知事に厳しく迫りました。10/10



カジノ問題学習会で講師の津富先生と。(千葉市 10/21)

県議団 アメリカ西海岸に公費で視察！(2020年1月20日~26日)

県議会最終日に、県議団のアメリカ視察が賛成多数で可決されました。

行き先 アメリカ西海岸 調査項目 ICT 利活用、防災対策、外国人観光客の誘客など

経費 2,500 万円(予算ベース) 参加議員 16 名(自民 10, 立憲民主 2, 千葉民主 2, 諸・無 2)

これまでの海外視察

年度	行き先	派遣議員	職員	費用
2015	ブラジル	9(自民6、民主2、他1)	3	1966万円
2016	イギリス	16(自民11、民進4、他1)	3	1814万円
2017	インドネシア・フィリピン	5(自民3、民進2)	2	683万円
2018	タイ・シンガポール	9(自民7、千葉民主2)	2	600万円

今どき、ICT 視察にアメリカ西海岸？ 防災対策も台風や地震の災害大国の日本、国内での調査研究が先でしょう。米国ありきで調査項目は後付けでは？

2013 年度から毎年実施されている議員の海外派遣視察は、政務活動費とは全く別枠の **100% 公費** で賄われます。県議会の議事録を調べましたが、海外視察による具体的な成果を示す質問は見当たりません。

台風被害のため、国内の視察は中止・延期されました。なのに海外視察は予定どおり決行！



講演会

売り渡される食の安全

日時 11月29日(金) 18:00~20:00 参加費無料

会場 市民ネットワーク千葉県

講師 山田正彦さん

種子法廃止や種苗法改悪で、日本の農業はどこへ行く？ 更に、ゲノム編集など新しい問題にも切り込みます。



佐倉市・酒々井町選出の県議の態度表明

議案	森林環境譲与税で放置人口林の天然林化を進めること ★	介護保険の利用者負担をこれ以上増やさないこと ★	消費税 10% の中止・撤回を求める意見書	県議団の海外視察
内容	一人一律 1000 円徴収される森林環境税は、市町村に譲与税として配分され、主に、人工林を伐採して木材を有効利用するために使われるが、むしろ、放置された人工林の天然林化の財源とし、森の保水能力を高め山崩れ防止に努めること。	2020 年の介護保険改正で、介護サービス利用者の負担が、「1割」から「2割・3割」と大幅に引き上げられる見通しである。高齢者には大打撃となり、利用控えも生じ、命にも関わる。安易な利用者の負担増は控えること。	多くの国民の反対を押し切り消費税 10% が強行された。消費税は本来の目的である社会保障費には一部しか使われず、大企業の減税分の穴埋めに使われている。消費は落ち込み、経済は低迷。10% を中止し、暮らし底上げを実現すること。	100% 公費負担で、アメリカ西海岸視察に議員を派遣すること。
賛成	伊藤とし子	伊藤とし子	伊藤とし子	伊藤まさひろ、入江あき子
反対	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤とし子

◆所属会派 伊藤とし子(市民ネットワーク)、伊藤まさひろ(自民党)、入江あき子(千葉民主) ★は市民ネットワーク提出の意見書